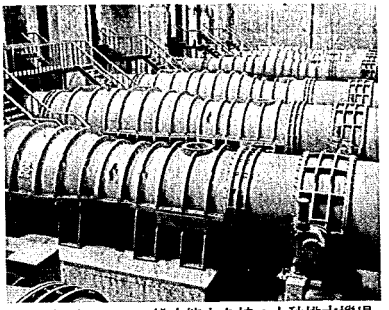


毎秒69トンの排水能力を持つ大秋排水機場

施設めぐりにご参加ください

大秋排水機場も見学日程に

「施設めぐり」を計画しました。今回見学していただく施設は、私たちの生活に最も関係が深い「廃棄物処理センター第一工場」、「満願寺浄水場」と、今年の春にオープンしたばかりの「グリーンセンター」です。そして、新津郷の農地を水から守る「大秋排水機場」も、初めて見学日程に取り入れてみました。

ごみ処理の苦労、下水処理のしくみ、毎日の生活に欠かすことのできない水つくりの様子などを、あなたの目で確かめてみませんか。ちょうど夏休み期間中に日程をとりましたので、親子で、あるいは友だちを誘い合わせて、ぜひご参加ください。

□とき…七月二十八日(水)、八月十一日(水)、八月二十七日(金)の午前九時から午後三時まで
□費用…無料
□申し込み…七月二十四日の正午までに企画室(☎4―二一一一内線二三七)へ。ハガキによる申し込みもできます。
□定員…一回五十人
□その他
▼昼食を持参してください
▼雨天でも実施します

見学日程

9：00　集合・出発(市役所前)
9：10～9：50　廃棄物処理センター第一工場
10：00～11：00　新津浄化センター
11：10～11：50　満願寺浄水場
12：00～13：30　グリーンセンター(昼食)
13：50～14：30　大秋排水機場
15：00　解散(市役所前)

七月の映画鑑賞会

□とき…七月二十一日(水)の午後七時～九時
□ところ…視聴覚ホール
□上映映画…「マリンフラワーズ」(三十分)　「奄美の森の動物たち」(二十七分)　「青春を生きる」(二十二分)　「手のひらの詩」(三十二分)

リレー随想(122)

国連軍縮総会に想う

飯柳　斎藤　祐一

最近の最大の関心事は、「戦争と平和」です。あの有名な映画……とは全く関係のない、フォークランド・中東紛争と第二回国連軍縮特別総会です。マスコミは連日、これらの記事を大きく取り上げ、報道したので関心を持たれた方も多いことと思います。

昨年来、ヨーロッパ各地で「反核」の火の手があがり、そして日本でも今年に入って文学者による「反核声明」を始め、各地で反核集会等、文化人、サラリーマン、主婦、はてはローラー族に至るまで幅広い各界、各層の運動が繰り広げられてきました。誰も「反核」に異議を唱える人はいないでしょう。

特に広島・長崎の被爆の体験を持つ日本人にとっては、上は国政を預かる総理大臣から下は私のようなただの人まで「核兵器廃絶」は、国民的課題と言っても過言ではないと思います。

しかし、連日の報道の中では、「反核・平和」を訴える全世界的な運動、いわば主役がフォークランド・中東紛争というワキ役にすっかり食われた感がありました。私もニューヨークにおける色々なデモンストレーションより「軍艦大破・撃沈」「ジェット機撃墜」の方に、より目を奪われてしまいました。

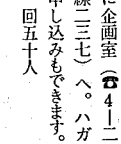
地球上の生命体を幾度も殺すことのできる核兵器のことより、一発の銃弾で確実に「人を殺した」という現実の方に、何か新鮮な驚きを感じました。決して「反核」の運動を否定的に捉えているわけではないのですが、「反核」のみでなく、その他一切の軍備を俎上に載せない限り、皮相的なものに終わってしまうような気がします。

日本にも自衛隊という世界有数の軍隊がありますが、フォークランド・中東紛争を他山の石とし、軍縮特別総会を機に、核を廃絶し、軍縮のみにとどまらず、最終的には軍備そのものを無くせるよう、みんなで努力し合いたいものです。

このバトンを車場の阿部純一さんにリレーします。

お買物、ご用命は市内で

秋葉山が素晴らしくなりました
団体様の弁当より，
そば・丼物・一品料理
名物おでん
噴水広場の上　無料休憩所
食堂・松櫻　2-0345　4-4972


パンダと写真を撮ろう

11時～2時迄
サービス・天ぷら定食…￥400
特製みそラーメンをどうぞ
食堂　まつさか　☎2-3981